

合葬式墓地のご案内



【献花台】



【個別式埋蔵】

少子化や核家族化によってお墓の承継や祭祀を続けていくことが難しいご家庭が増え、また、納骨したお墓の維持管理についても困難な場合があることから、羅漢山霊園内に合葬式墓地（納骨施設）を整備しました。

合葬式墓地の特徴

- 従来のお墓とは異なり、多くのお骨を施設内の納骨壇に埋蔵（個別埋蔵）し、使用期間が経過した後に、他のお骨とともに合葬（共同埋蔵）し、永代に埋蔵する新しい形の納骨施設です。（個別埋蔵せず、直接共同埋蔵も可能。）
- 使用に際しては、縁故者の有無に関係なく生前に申し込みができるほか、白河市が施設管理を行うため、納骨後の維持管理の心配がありません。
- 墓石を立てる必要がなく、宗教や宗派に関係なくご利用いただけます。
- 個別埋蔵は1体用、2体用（夫婦等）の納骨壇を選ぶことができます。

埋蔵方法・費用

埋蔵方式	使用料（焼骨1体につき）	管理料
	死亡時において、白河市に6カ月以上住所を有していた方 又は本籍を有していた方 ※生前申し込みも可能です。	
個別埋蔵場所に埋蔵する場合 （許可日から20年間）	200,000円	かかりません
直接共同埋蔵（地下1階） に埋蔵する場合	100,000円	かかりません

※お申し込み、お問い合わせは、白河市環境保全課までご連絡ください。
白河市八幡小路7番地1 0248-22-1111 内線2187